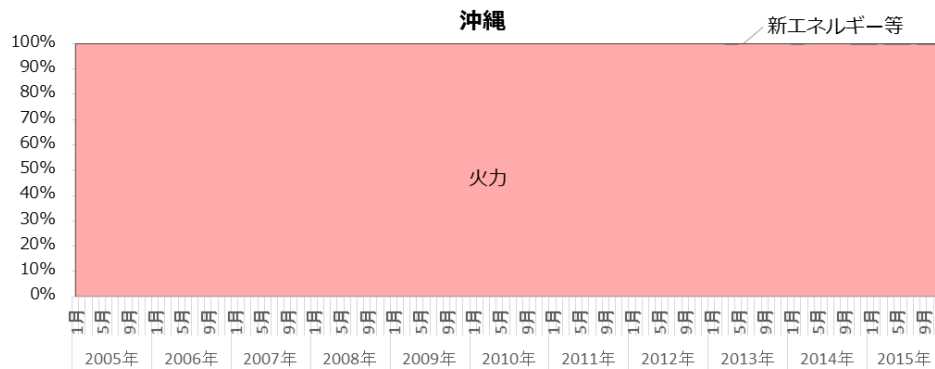
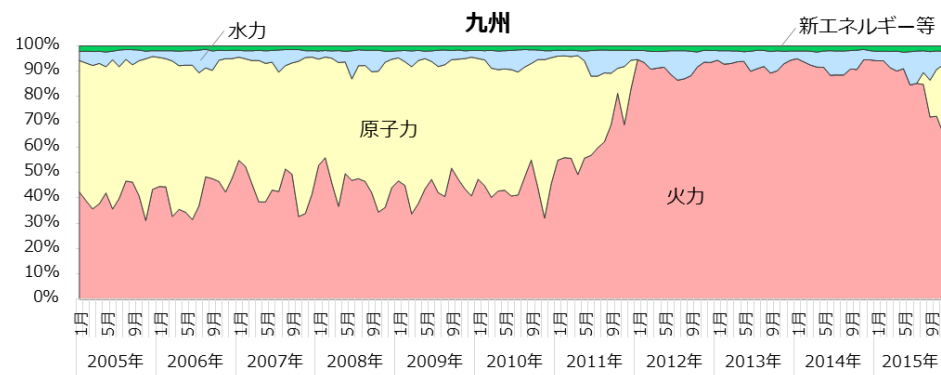
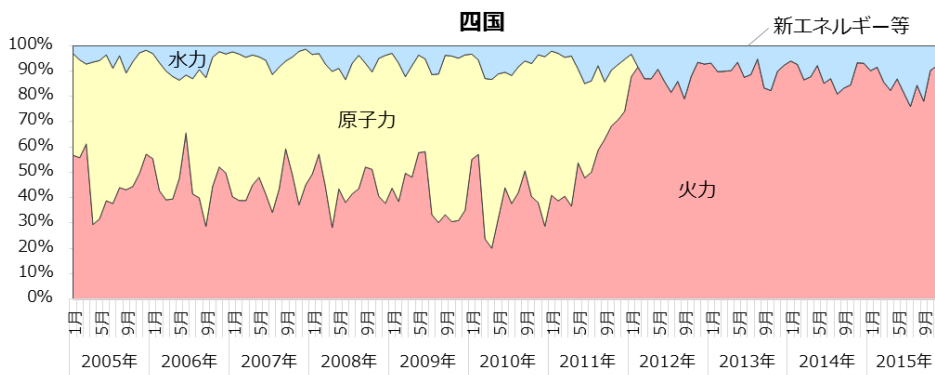
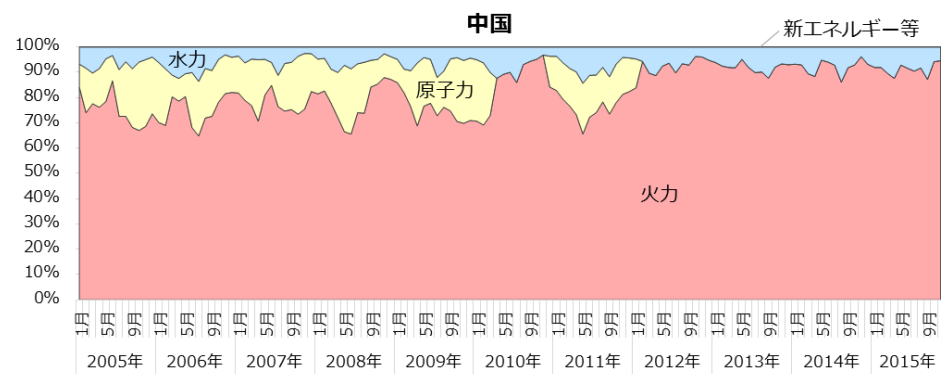
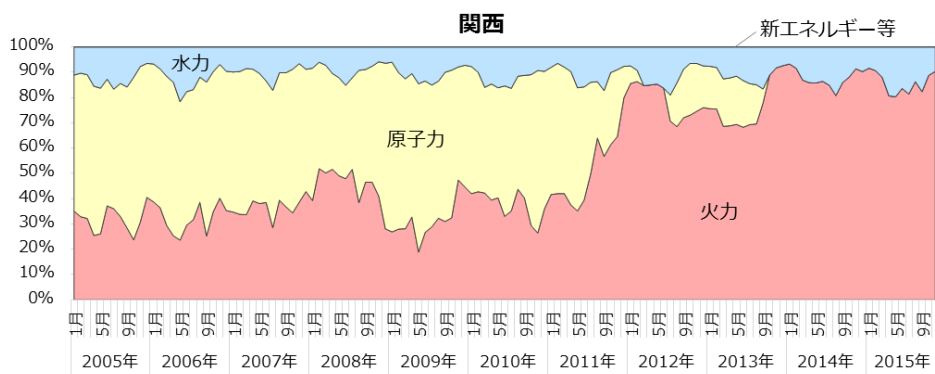


地域別一般電気事業者の電源別発電比率の推移 (関西、中国、四国、九州、沖縄)(2005年1月～2015年11月)



注:「新エネルギー等」は、風力発電、太陽光発電、地熱発電。

出典: 資源エネルギー庁「電力調査統計」を用いて、当研究所が作成

前頁の図の詳細情報

前頁の図の標題		地域別一般電気事業者の電源別発電比率の推移(関西、中国、四国、九州、沖縄)(2005年1月～2015年11月)
同図のポイント		東日本大震災発生後、原子力発電比率が低下し、これを火力発電が代替している。
出典の詳細	資料名	資源エネルギー庁「電力調査統計」<毎月>
	標題	発電実績(一般電気事業者)
	URL	http://www.enecho.meti.go.jp/statistics/electric_power/ep002/results.html#headline2
キーワード		火力発電、原子力発電、水力発電、新エネルギー、電力、電源構成、地域別
データ番号		06-042-0203 (問い合わせ等の場合、この番号をご明示ください)